

授業科目(ナンバリング)	民俗学(CA217)			担当教員	中島 金太郎		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
テーマ：民俗学概説 民俗学とはいかなるものか、その目的と研究の基礎を学ぶ。 日常生活を民俗学的な視点から見つめることで、地域文化や風習などに対する理解を促すことを目的とする。							②⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	地域の生活の中で、伝統的な生活文化について、伝承の特性や問題点を見出し、考える力を養うことができる。				アンケート 小テスト	20% 20%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	地域の事象に関する人文・社会・文化を、科学的な立場から理解することができる。				課題レポート	60%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
授業時に2回(初回と10回)アンケートを行い、毎回の授業時に小テストを実施する。 成績評価は課題レポートにより行い、講義内容を十分に理解できているかを評価基準とする。レポート提出後、ポートフォリオでフィードバックを行い評価する。なお、レポートの題目については、第10回講義の際に発表する。							
授業の概要							
パワーポイントを使用し、民俗学の基礎を体系的に講義する。 また、毎回簡単な小テストをポートフォリオで行い、学生証のタッチと小テストの回答の両者で出席確認を行う。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は180分とする。							
教科書・参考書							
教科書：特に指定しない 参考書：第1回授業の際に紹介する 指定図書：市川秀之ほか編 2015『はじめて学ぶ民俗学』ミネルヴァ書房							
授業外における学修及び学生に期待すること							
地域の祭りや行事に参加をし、地域の民俗について理解を深めてほしい。 また、地域の博物館や資料館などに積極的に足を運び、そこで実践されている民俗の展示を観覧することで、地域における民俗の扱い方についての問題点を把握できるようになってほしい。 また、授業中の私語や指示の無いスマホの使用、理由のない遅刻・途中退出は認めない。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	ガイダンス 民俗学とは何か	民俗学の学問としての内容と成立について概説する。 ※第1回アンケート実施	復：授業中に参考書籍を例示するので、授業後の復習として読む。
2	民俗学の目的および研究の方法	民俗学研究の目的と、研究遂行のための手法について解説する。	予：前回例示した参考書籍を読んでおく。
3	民俗学史	柳田國男や渋沢敬三、福田アジオなどの民俗学者から民俗学の歴史について解説する。	予：福田アジオ2013『現代日本の民俗学』吉川弘文館を読んでおく。
4	身体装飾	化粧や装飾品、衣装などの身体装飾の意味や役割について解説する。	予：参考書籍を読んでおく。
5	都市の祭、ムラの祭	「祭」をテーマに、都市祭礼とムラの祭礼の違いについて解説する。	予：地域の祭りについて調べ、可能な限り参加する。
6	怪異と妖怪	かつてより伝承されてきた怪異と妖怪の扱いについて解説し、近年話題となった都市伝説についても怪異伝承の一つとして取り上げる。	予：地域の怪異や妖怪伝承について調べる。
7	男女交際と婚姻	男女交際と婚姻に焦点を当て、その歴史と儀礼的变化を解説する。	予：婚儀について事前に調べる。
8	通過儀礼、人生儀礼	七五三、成人式など人が生きるうえでの様々な儀礼について解説する。	予：自分の居住する地域の成人式について調べておく。
9	墓制と葬送儀礼	古代から続く墓制と葬送儀礼に着目し、その変化について解説する。	予：自分の居住する地域の墓制や葬送に関して調べておく。
10	年中行事の広がり	かつて当たり前とされていた年中行事や民俗文化が廃れつつある中、コンビニやスーパーなどの商店や学校などで違った形で文化伝承がなされている点に着目し、解説する。 ※課題レポート題目発表、第2回アンケート実施	予：学校で行われた民俗的な行事や商店での民俗的な取り組みについて調査する。
11	生業の変化	都市化が進む中で、人々の生業が如何に変化していったかを取り上げ、解説する。	予：居住地域の郷土博物館や資料館を見学し、生業の変化について事前知識を得る。
12	人々のつきあい	生業のつきあい、趣味のつきあいなど、様々な人々のつきあいについて解説する。	予：地域の「講」や寄合などについて調査する。
13	伝説と昔話	伝説や昔話を分析し、その意義や込められた意図などについて解説する。	予：地域の物語・説話について事前に調べておく
14	言葉の民俗	言い伝え、俗信を分析し、日常生活とのつながりなどについて解説する。	予：身近な言い伝えや俗信について調べておく。
15	博物館と民俗学	博物館において実践されている民俗学の展示を例示し、その良点と問題点について解説する。	予：居住地域の郷土博物館や資料館を見学する。